

令和2年度水と緑の森づくり事業の実施状況

○ 富山県水と緑の森づくり基金積立額 385 百万円

内訳 水と緑の森づくり税込・運用益・寄付金

○ 水と緑の森づくり事業実施額(R2実績額) 374 百万円

県民全体で支える森づくりの推進と森づくりの評価・改善

I 水と緑の森づくり推進事業 4 百万円

水と緑に恵まれた県土を支える多様な森づくりの推進

II 里山再生整備事業 135 百万円

III みどりの森再生事業 83 百万円

IV 実のなる木の育成事業 1 百万円

V 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業 106 百万円

とやまの森づくりを支える人づくりなどの推進

VI とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業 24 百万円

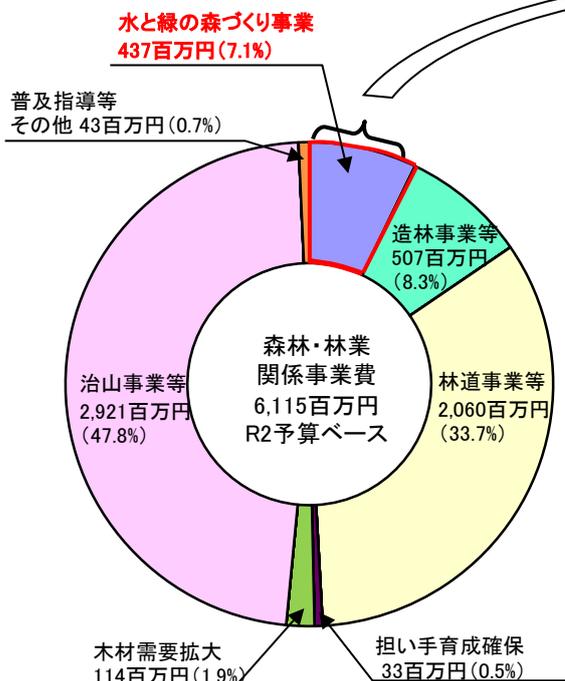
VII とやまの森づくり総合情報システム事業 5 百万円

VIII とやまの森づくり普及啓発推進事業 2 百万円

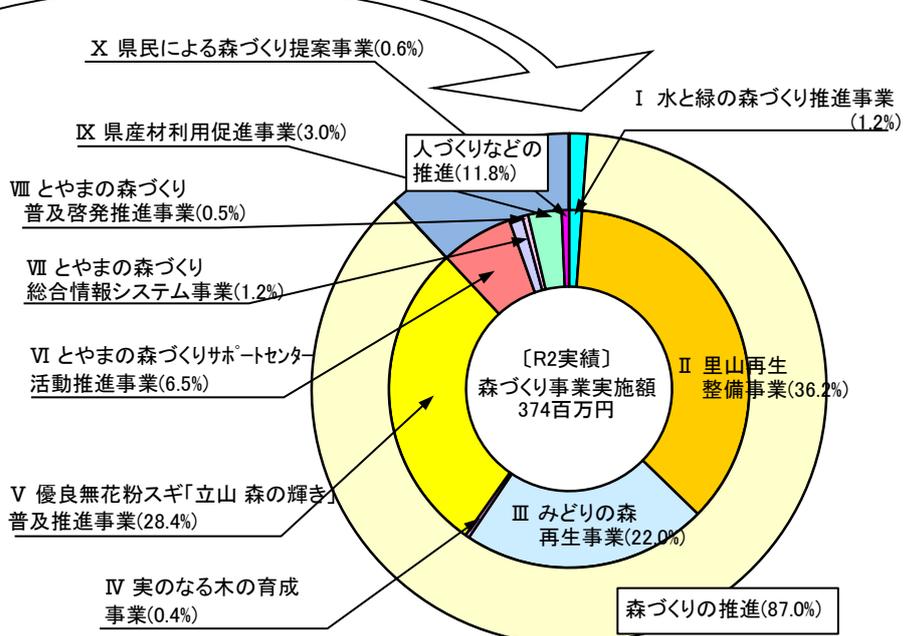
IX 県産材利用促進事業 11 百万円

X 県民による森づくり提案事業 3 百万円

令和2年度富山県森林・林業関係事業費の内訳
(当初予算ベース)



令和2年度水と緑の森づくり事業費の内訳
(実績)



富山県森づくりプランの主な目標と実績

○ 水と緑に恵まれた県土を支える多様な森づくりの推進

里山林の整備

(単位:ha)

年度	実績 H19-28	実績				計画		目標 H29-R8
		H29	H30	R1	R2	R3	R4-8	
整備面積	2,628	216	272	243	244	213	812	2,000

整備実施例

地域住民との協働による
里山林整備
(氷見市余川地内)



混交林の整備

(単位:ha)

年度	実績 H19-28	実績				計画		目標 H29-R8
		H29	H30	R1	R2	R3	R4-8	
整備面積	1,290	53	65	61	64	65	192	500

整備実施例

過密人工林整理
(黒部市宇奈月町舟見明日音沢地内)



「立山 森の輝き」の植栽

(単位:ha)

年度	実績 H19-28	実績				計画		目標 H29-R8
		H29	H30	R1	R2	R3	R4-8	
植栽面積	42	20	20	17	37	50	300	460

整備実施例

無花粉スギの植栽
(南砺市川西地内)



○ とやまの森を支える人づくりなどの推進

県民参加による森づくりの年間参加延べ人数

(単位:人)

年度	実績								目標 R8年度
	H19	H20	...	H24	...	H30	R1	R2	
年間参加延べ人数	6,920	10,033	...	11,046	...	12,580	12,333	9,762	13,000



森林ボランティアによる森づくり活動



森づくりに必要な技術などを指導する森づくり塾

I 水と緑の森づくり推進事業

○趣 旨

県民全体で支えるとやまの森づくりの推進や、森づくりの計画、実施内容の改善のための評価を行います。

○令和2年度事業の実績

(1) 富山県水と緑の森づくり会議の開催

森づくり全般について、県内の各界の代表者等から幅広く意見を伺いました。

令和2年5月（新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催）

議題

- ・ R元年度事業の実施状況について
- ・ R2年度事業の取組みについて
- ・ 県民による森づくり提案事業の審査

主な意見

- ・ 水と緑の森づくり事業については、各種、県民のためになる良い事業を着実に実施している。
- ・ コロナ禍という制約があるが、今年度も多彩な事業が予定されており、成果が上がることを期待している。
- ・ 子供たちの可能性を引き出す為にも引き続き、森の寺子屋などの事業が行われることを希望する。
- ・ 今年度はコロナの影響で大変だと思われるが、鳥獣被害を防止するためにも、里山再生整備事業等を進めてほしい。

(2) 富山県森林審議会森づくり部会の開催

水と緑の森づくり事業について、専門的・技術的立場から評価をいただきました。

令和2年10月6日

内容

- ・ R元年度事業の評価
- ・ H27年度に実施した森林整備の5年経過の評価

評価と主な意見

①令和元年度事業の評価について

- ・ 評価対象の6事業すべて「達成」

②平成27年度水と緑の森づくり事業による森林整備の5年経過の評価について

- ・ 里山再生整備事業、みどりの森再生事業ともに「達成」と評価

主な意見

- ・ 5年経過の評価で、高齢化に伴い里山の維持管理を行う地域住民の活力度が低い地区が見受けられ、今後、この傾向がさらに強くなると予測されるので、対策を検討すべき。
- ・ 子供達を対象とした木育を進めることは、将来の森づくりの担い手を育成する上で、有意義である。
- ・ 過去に行われた県民意識調査で、回数を得るごとに森づくり税の延長に「賛成」する割合が増えているのは、森づくりの普及PRが進み、理解が得られている現れである。

(3) 森づくりの広報

①花とみどり・ふれあいフェア

「花とみどり・ふれあいフェア」に出展し、来場者に県が実施する森づくりの取組み紹介や、木工クラフト教室を行いました。

- ・開催日及び場所
令和3年2月27日（土）～28日（日）の2日間 富山市 ファボーレ
- ・内容
パネルを用いた取組み等の紹介
とやまの森から集めた材料による「木工クラフト教室」



パネルの展示



木工クラフト教室

②その他 主な取組み

森づくりの取組みについて、広く県民の皆さんに広報を行いました。

6月27日（土）KNB「こんにちは富山県です」放送

（森林ボランティア活動や無花粉スギ生産の取組をPR）

6月中 森づくり税を紹介したパンフレットの掲出

（県内イオン・マックスバリュー）

(4) 県民意識調査の実施

これからの森づくりについて検討するにあたり、県民の皆さんの意見をお聞きするため、意識調査等を実施しました。

水と緑の森づくりの県民意識調査

- ・調査期間 令和2年12月5日～12月14日
- ・調査手法 無作為抽出、郵送返送方式
- ・標本数 県民2,500人、企業経営者1,000人

Ⅱ 里山再生整備事業

○趣 旨

地域や生活に密着した里山を再生するため、里山林の整備を県民協働で実施するとともに、森林病虫害等被害木の除去や竹資源の有効利用を進めます。

○令和2年度事業の実績

(1) 市町村による里山林整備の実施

野生動物との棲み分けや景観の保全などを目指して、里山管理利用計画に基づく里山林整備や、地域住民による森づくり活動への支援を行いました。

【令和2年度実績】

事業実施地区	61地区（13市町）
対象区域面積	759ha（R2新規 244ha）
事業主体	市町村
4年目以降の地区への支援	75地区（12市町、835ha）

《実施例》

砺波市芹谷地区

氷見市三尾地内



放置された竹林を広葉樹などによる多様な里山へ誘導するため整備



地域住民による森づくり活動を実施

(2) 森林病虫害等による被害木の除去の実施

松くい虫等森林病虫害の被害により立ち枯れ状態にある木の除去を行い、防災および景観の保全を図りました。

【令和2年度実績】

事業実施地区	18地区（8市町）
除去量	1,013m ³
事業主体	市町村



倒伏の防止のためマツの枯損木を除去（魚津市升方地区）

(3) 里山林の利活用の促進

竹林の適切な管理をすすめるため、里山再生整備事業を実施している地域住民等に、竹林の管理や新たな利用方法の講習を行いました。

【令和2年度実績】

かぐや姫の里の集い及びとやまの竹資源ネットワーク講習会の開催

(10月24日 110名参加)

- 安全な竹の伐採について現地研修
- 竹材・たけのこ栽培林の管理について現地研修
- かぐやの竹舟号（竹材回収車）の運行
- 竹細工（竹とんぼづくり）体験、竹チップ体験

事業主体 県



竹は伐採時に裂けて危険をともなうため、安全な伐採方法を説明



森林研究所研究員による「竹材・たけのこ栽培林」としての管理方法を説明



竹に親しみを持ってもらうことを目的として「竹とんぼ」づくりを体験



伐採した竹を活用するため、チップパー機により破碎し、遊歩道に竹チップを散布

Ⅲ みどりの森再生事業

〇趣 旨

人工林の公益的機能の向上を図るため、過密人工林や侵入竹林を、スギと広葉樹の混交林へと誘導するための森林整備を実施するとともに、県産の広葉樹苗を県民と協働で育成します。

〇令和2年度事業の実績

(1) 過密人工林・侵入竹林の整理

混交林化を促進するための伐採・整理を行いました。

【令和2年度実績】

整備面積	・過密人工林整理	38.1 ha	}	計	63.6 ha
	・侵入竹林整理	25.4 ha			
事業主体	県				

《実施例》

【過密人工林整理】
(南砺市下梨 地内)



手入れが行き届かず、過密になった人工林を整理

【侵入竹林整理】
(黒部市窪野 地内)



スギ人工林に拡大・侵入した竹林を整理

(2) 県産広葉樹苗の育成等

森林ボランティア団体等の森づくり活動に使用する苗木を企業の協力を得て協働で育成しました。

【令和2年度実績】

①育成本数 17,000本 (うち出荷可能本数9,000本)

コナラ、クヌギ、サクラなど 6種

<協力企業>

(株)河畠造園 (富山市)

北陸コカ・コーラ(株) (高岡市) 計2社

②苗木出荷数 2,753本 出荷団体数 19団体



苗木育成状況 (灌水作業中)

Ⅳ 実のなる木の育成事業

○趣 旨

カシノナガキクイムシによる被害を受けた奥山に植栽したミズナラやブナなど実のなる木を育成し、公益的機能の確保や景観の保全、野生動物の生息環境の確保を図ります。

○令和2年度事業の実績

(1) 実のなる木の育成の実施

ミズナラやブナなどの実のなる木の保育を行いました。

(H24～H28植栽実績：34地区（8市町）、20.93ha、50,000本）

【令和2年度実績】

下刈実施箇所 15地区（8市町）

下刈面積 5.89ha

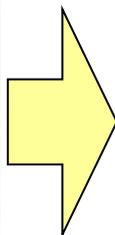
事業主体 県

《実施例》

魚津市平沢 地内 （植栽年度：平成26年度、面積0.8ha、本数：800本）



下刈 着工前

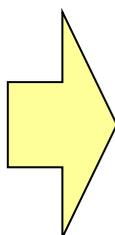


下刈 完成

小矢部市久利須 地内 （植栽年度：平成27年度、面積0.30ha、本数：300本）



H27 植栽前



R2 5年経過後生育状況

V 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業

〇趣 旨

花粉症対策の一環として、富山県生まれの優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の普及を図るため、スギ花粉飛散に強い影響を及ぼしている人工林の伐採跡地での植栽等を支援するとともに、苗木の生産体制を整えます。

〇令和2年度事業の実績

(1) 「立山 森の輝き」の植栽・保育を支援

スギ人工林の伐採跡地における優良無花粉スギの植栽や保育を支援しました。

【令和2年度実績】

植栽箇所	40箇所（9市町）
植栽面積等	植栽：37.2ha 76,830本 保育：106.9ha
事業主体	森林所有者等

《実施例》



黒部市宇奈月町浦山 地内



氷見市仏生寺焼山地内

(2) 「立山 森の輝き」の育成

森づくりプランに基づき、優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の苗木を生産。また民間生産者に対し、コンテナ苗のセル苗を生産・指導をしました。



優良無花粉スギ「立山 森の輝き」のセル苗の生産状況

(3) 「立山 森の輝き」の普及

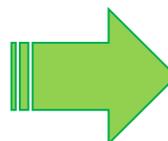
林業用として初めて県外（福井県）に出荷しました。

「立山 森の輝き」の採穂林整備（関連事業）

生育期間が短く、低コストで大量生産が可能となる挿し木苗生産に向け、県魚津採種園で採穂林整備のための母樹の植栽（5,000本）を行いました。



魚津採種園で植栽



採穂林のイメージ

Ⅵとやまの森づくりサポートセンター活動推進事業

○趣 旨

県民参加による森づくりを推進するため、森林ボランティア等を総合的・専門的に支援します。

○令和2年度事業の実績

(1) 登録団体数等（令和3年3月末現在）

一般登録 : 140団体 5,417人（内、個人登録者数49人）
企業登録 : 56企業

(2) ボランティアの活動支援

- ・ヘルメットや草刈り鎌、ナタ、鋸、チップパー機等の機材の貸出
- ・登録ボランティア団体への活動経費や保険料の支援
- ・ボランティアの森林作業技術等の向上のため「森づくり塾」を開催

(3) 体験ボランティアの実施やボランティアのネットワーク化支援

- ・森づくりボランティアの集いの開催
- ・ボランティア交流サロンの運営 など

(4) PR活動

- ・登録団体が活動時に掲げる「のぼり旗」や「バッジ」の配布
- ・サポートセンターや企業の森づくりのPRパンフレットの配布
- ・登録団体やサポートセンターの活動をPRするパネルの展示 など

(5) 森づくりサポーターの活動支援

- ・過疎化、高齢化により困難となった里山林の整備を「森づくりサポーター」と地域住民が協働で実施する「里山応援隊活動」を支援
（5地区 72人参加）



「森づくり塾」ではチェーンソーによる実習などを実施し、森づくりサポーターを養成しました



県民参加の森づくりの啓発やボランティア間の交流を深める「とやまの森づくりボランティアの集い」を開催しました



ボランティア団体や企業の森づくり活動を積極的に支援しました



地域住民と協働で里山林整備に取り組む「里山応援隊活動」を支援しました

Ⅶ とやまの森づくり総合情報システム事業

○趣 旨

森づくりへの県民の理解を深め、県民参加を推進するため、とやまの森の現状や森づくり活動に関する情報を県民の皆さんに提供します。

○令和2年度事業の実績

(1) 森林GISシステムの運用

平成19年度に整備した「森林GISシステム」により、森林情報の分析や里山再生整備事業などの実施区域を整理し、水と緑の森づくり事業の評価・公表に活用しました。

また、平成23年度に市町に導入した「森林GISシステム」により、水と緑の森づくり事業実施区域など様々な森林情報を共有しました。

(2) とやまの森づくりホームページの公開

「とやまの森づくりホームページ」を公開し、森林GISシステムを用いて作成した、とやまの森に関する情報図や、水と緑の森づくり事業の情報をリアルタイムに紹介しました。

URL <https://www.pref.toyama.jp/1603/kendodukuri/shinrinkasen/shinrin/moridukuri/index.html>

森林GISシステム



市町と様々な森林情報を共有しました

とやまの森づくりホームページ



《事業実施状況の情報[里山再生整備事業地]》

里山再生整備事業 地区別実施計画

地区	人工林	天然林	合計
計	6,624	1,029	7,653

事業の目的
事業の概要
事業の進捗
事業の成果

中北7年度実施状況

里山再生整備事業

みどりの森再生事業

突のなる木の育成事業

優良薪花材スキ「立山森の輝き」普及推進事業

とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業

とやまの森づくり総合情報システム事業

「森の寺子屋」とやまの森づくり普及啓発推進事業

県産材利用促進事業

水と緑の森づくり推進事業

県民による森づくり提案事業

水と緑の森づくり事業の実績と評価結果

新着情報

現在、情報はありません。

新着情報
新着情報RSS

水と緑の森づくり事業の実施状況などについての情報発信を行いました

Ⅷ とやまの森づくり普及啓発推進事業

○趣 旨

森づくりへの県民の理解を深め、県民参加を推進するため、「森の寺子屋」を開催するとともに、その指導者となるフォレストリーダーの養成及びスキルアップを図ります。

○令和2年度事業の実績

(1) 「森の寺子屋」の開催

児童・生徒をはじめ、広く一般県民の森づくりに関する理解を深めるために「とやま森の教本」を活用した講座や、木工クラフト教室、樹木観察会などを「森の寺子屋」として開催しました。

【令和2年度実績】

開催回数 44回 (参加人数 2,211人)

「森の寺子屋」実施状況



とやまの森の働きについて解説しました
(立山北部小学校)



樹木観察を通して、森林への関心を
深めました(砺波市立庄東小学校)

(2) フォレストリーダーのスキルアップ

「森の寺子屋」の指導者となるフォレストリーダーのスキルアップを図るため、座学研修や実技実習を実施しました。

【令和2年度実績】

スキルアップ研修の開催

- ・座学研修 2回 (令和2年8月29日、令和3年3月7日)
- ・実技実習 1回 (令和2年9月26日)

「スキルアップ研修」実施状況



野外活動の安全対策の講義
(8月29日 富山市総合情報センター)



新港の森での樹木調査
(9月26日 新港の森)



山・川・海のつながりの講義
(3月7日 富山県流通会館)

—とやまの森づくりを支える人づくりなどの推進—

Ⅸ 県産材利用促進事業

○趣 旨

とやまの森づくりにつながる県産材利用への理解を深めるため、県産材を使った公共建築物等の木造化や内装木質化、備品や遊具等の導入を進めます。

○令和2年度事業の実績

1 木の香るとやまの街づくり事業

- 市町村等が実施する、県産材を利用した公共建築物の木造化や内装木質化、備品の導入に対して支援しました。

【実施施設数 4施設（備品導入） 片貝コミュニティセンター（片貝地域振興会）、富山県北方領土史料室（北方領土返還要求運動富山県民会議）、オタヤ子ども広場（高岡市）、氷見市海浜植物園（氷見市）】

2 木育推進事業

(1) 県産材こどもの城づくり事業

- 子ども達のアイデアによる木製遊具を製作・設置するとともに、親子による森の見学会（森林環境教育）を開催しました。

【実施施設数 4施設 藤園幼稚園(富山市)、西田地方保育園(富山市) やまむろこども園（富山市）、和田保育園（高岡市）】

(2) とやま県産材遊具導入支援事業

- 県産材で作った遊具の導入に対して支援しました。

【実施施設数1施設 オタヤ子ども広場（高岡市）】

(3) 木づかいで育むとやまっ子推進事業

- 県内の保育士や木育に興味のある方等を対象に、木育セミナー及びワークショップを開催しました。

【11月3日（火・祝）富山県中央植物園 参加者約50名】



木の香るとやまの街づくり事業
（富山県北方領土史料室）



県産材こどもの城づくり事業
（和田保育園）



とやま県産材遊具導入支援事業
（オタヤ子ども広場）



木づかいで育むとやまっ子推進事業
（富山県中央植物園）

X 県民による森づくり提案事業

○趣 旨

県民参加の森づくりを進めるため、県民の皆さんが企画し、実践する森づくり活動への支援を行います。

○令和2年度事業の実績

県内で活動する団体・グループから事業提案を募集し、第1回富山県水と緑の森づくり会議で審査のうえ、支援を行いました。

【令和2年度実績】

- ・実施件数 : 13件
- ・参加延べ人数 : 810人
- ・主な活動内容
 - ・地域住民や児童・生徒が参加した里山整備や森林資源の利活用
 - ・荒廃竹林の整備と竹材利用の取り組み
 - ・県民に森林に親しんでもらう自然観察会の開催

活動状況



【白萩西部地区自治振興会】
地域住民と地元小学生による植樹
(上市町湯上野地内)



【保内里山再生整備の会】
竹林整備と竹のチップ化
(富山市八尾町保内地内)



【びなっこ会】
木とのつながりを知る薪づくり
(富山市婦中町吉住地内)



【富山地区林業研究グループ協議会婦中支部】
地元小学生の林業体験
(富山市婦中町大瀬谷地内)